

「地域力で次代を拓こう」

2007年1月29日(月)
13時30分～16時00分

入場
無料

日本福祉大学美浜キャンパス
12号館文化ホール

地図は裏面に掲載

プログラム

開会挨拶 丸山 優 (日本福祉大学経済学部長)

第1部 市民や大学がつくるネットワーク 活動報告(90分)

福祉ネットワーク

特定非営利活動法人
地域福祉サポートちた代表理事
松下 典子氏

環境ネットワーク

南知多ビーチランド所長
長谷川 修平氏

知多半島防災ネットワーク

半田災害支援ボランティア
コーディネーターの会会長・
加藤電機株式会社総務部長 杉本 貞三氏

学生と地域のネットワーク

日本福祉大学経済学部 講師
鈴木 健司

観光ネットワーク

知多ソフィア観光ネットワーク副代表・
知多メディアスネットワーク㈱ 代表取締役社長
磯部 正司氏

生涯学習ネットワーク

日本福祉大学生涯学習センター
川部 竜士

第2部 パネルディスカッション(50分)

パネラー：井村 徳光氏(東浦町町長)

片田 知行氏(中日新聞社編集局次長)

福岡 猛志(日本福祉大学副学長、知多半島総合研究所 歴史・民俗部部長)

コーディネーター：千頭 聡 (日本福祉大学情報社会科学部教授、知多半島総合研究所 地域・産業部部長)

全体司会：三輪 憲次(日本福祉大学経済学部教授)

閉会挨拶 三輪 憲次 (日本福祉大学経済学部教授)

主催 日本福祉大学経済学部、日本福祉大学知多半島総合研究所、
日本福祉大学現代GP(知多広域圏活性化)

後援 環境省中部地方環境事務所、経済産業省中部経済産業局、国土交通省中部運輸局、愛知県、
知多地区広域行政圏協議会

開催趣旨

1976(昭和51)年4月、「福祉を理解する経済人」の育成を目指して、日本福祉大学に経済学部が誕生しました。今年(2006年)、約900名の経済学部在学学生とともに創立30周年を迎えました。

2004(平成16)年、経済学部が中心となり「知多広域圏活性化にむけた学生の地域参加一学部の実践型教育の強化を通じて」のテーマで文部科学省「平成16年度 現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」に採択され、知多半島を研究フィールドとする本学付置の研究所「知多半島総合研究所」も、その研究協力を行ってきました。

そこで、経済学部30周年記念事業の一環として、知多半島総合研究所との共催によるシンポジウムを開催することになりました。

シンポジウムでは、2004年度に知多半島総合研究所がNIRA(総合研究開発機構)の研究助成を受けてまとめた「知多半島における持続可能な社会に向けた政策課題に関する研究」の成果を地域へ公開し、地域力を高める取り組みの現状、将来への展望や課題などをポイントに、市民や大学の各ネットワークから活動報告を行ないます。それをうけ、後半はパネルディスカッションを行います。

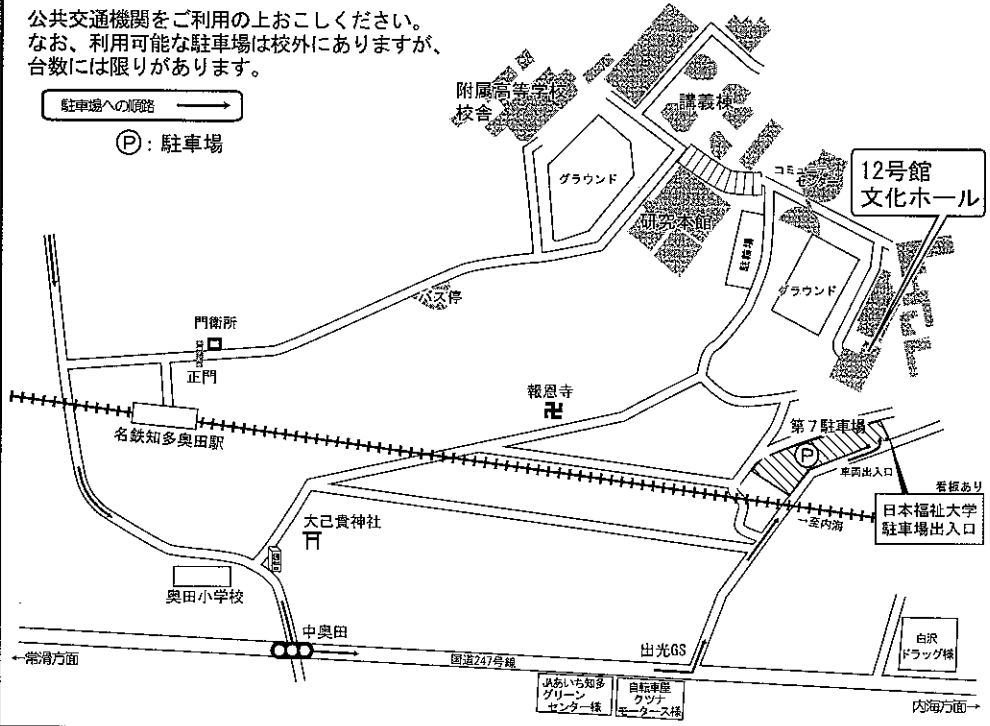
また、会場には各ネットワークによる活動成果のパネル展示も予定しており、参加市民や各ネットワーク同士の交流の場を提供し、今後の活動をより円滑に進められる機会としていただくこともシンポジウムの目的の一つと考えています。

日本福祉大学 美浜キャンパスご案内

公共交通機関をご利用の上おこしください。
なお、利用可能な駐車場は校外にありますが、台数には限りがあります。

駐車場への順路 →

①: 駐車場



申込要領

- ① 下記の参加申込書にご記入の上、知多半島総合研究所までお申し込みください。また、ホームページからのお申し込みも可能です。
- ② 申込書到達時点で受付とし、参加証等は発行いたしません。(満員でお断りする場合、こちらからご連絡いたします。)

お問い合わせ・参加申込書送付先

日本福祉大学知多半島総合研究所
〒475-0012 愛知県半田市東生見町26-2
TEL 0569(20)0112 FAX 0569(20)0128

<http://handy.n-fukushi.ac.jp/chitaken/top.html>

<個人情報の取り扱いについて>
本申込書に記載いただいた個人情報は、本企画の運営管理および当研究所が実施する各種講座などのご案内に利用させていただきます。その他の目的には一切使用いたしません。



日本福祉大学経済学部30周年記念シンポジウム

「地域力で次代を拓こう」 参加申込書

ご自宅住所

〒

TEL ()

FAX ()

お名前

※お申し込みは FAX、電話、郵送 のいずれにても受け付けます。当日受付もいたしますが、できるだけ事前にお申し込み下さい。